

《標準施工仕様》

＜エコルーフトップS＞

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
素地調整	高圧水洗				
上塗り	エコルーフトップS 主材:16kg 清水:0~0.8kg	ウールローラーなど	1	—	80~106㎡/16kg 0.15~0.2kg/㎡

(注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

＜エコルーフトップW＞

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
素地調整	高圧水洗				
上塗り	エコルーフトップW 主材:14kg 清水:0~0.7kg	マスチックローラー ウールローラーなど	2	3	9.3~11.6㎡/14kg 1.2~1.5kg/㎡

(注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

荷姿

- エコルーフトップS NET 16kg/缶
- エコルーフトップW NET 14kg/缶



施工上の注意点

1. 素地の乾燥は、十分行って下さい。
2. 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は、塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、施工を避けて下さい。
3. 外部の施工で降雨、降雪のおそれのある場合及び強風時は施工を避けて下さい。
4. 施工器具等の洗浄水が、河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにして下さい。



保管上の注意点

1. 材料は直射日光下及び0℃以下での保管は避けて下さい。
2. 使用有効期間は、標準状態で、製造日より12ヶ月以内として下さい。

安全にご使用いただく
ためのお願い

このパンフレットに掲載の商品を取り扱う際は、各商品の容器に表示されている注意事項をよく守って下さい。特に及び有毒性のある商品の場合は、警告文をよくお読み下さい。詳細な内容が必要な場合には、製品安全データシート(MSDS)ををご参照下さい。

シート防水用保護塗料(水性)

エコルーフトップ シリーズ

非歩行用：エコルーフトップS
軽歩行用：エコルーフトップW

環境に配慮したやさしい塗料を提案いたします。



S 水性非歩行用屋根保護塗料
エコルーフトップS 



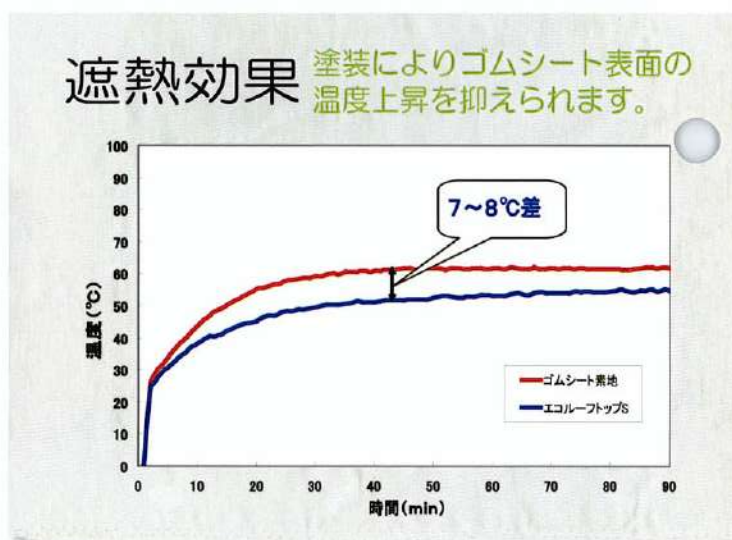
主に工場陸屋根などの防水シートの保護用塗料です。
 エコルーフトップSは防水シートの劣化を防ぎます。

Good Points

- 1 **環境にやさしい**
 水性塗料のため取扱が容易で臭気などを気にする必要がなく、従来の屋根保護塗料で問題となっていたCOD値の上昇を抑えられます。そのため塗装後の排水処理に手間がかかりません。
- 2 **耐候性UP**
 アクリルシリコン樹脂を用いているので耐候性の向上が期待できます。
- 3 **遮熱効果**
 塗装によりゴムシート表面の温度上昇を抑えられます。

Performance

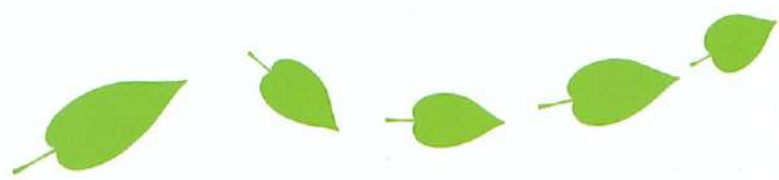
COD値抑制
耐候性UP
遮熱効果



Color Variation



シルバー



※印刷につき現物とは多少異なる場合があります。予めご了承ください。

W 水性軽歩行用屋根保護塗料
エコルーフトップW 



主に工場陸屋根などの防水シートの軽歩行用保護用塗料です。
 エコルーフトップWは防水シートの劣化を防ぎます。

Good Points

- 1 **環境にやさしい**
 水性塗料のため取扱が容易で臭気などを気にする必要がありません。
- 2 **COD値の低減**
 これまで水性軽歩行屋根保護塗料では大きな問題となっていた、排水時のCOD値の上昇を抑えられます。(特許出願中)
 このことにより、排水処理にかかっていた手間と費用を削減できます。
- 3 **耐候性UP**
 アクリルシリコン樹脂を用いているので耐候性の向上が期待できます。

Performance

COD値抑制
耐候性UP
歩行ダメージ軽減

COD値ってなんだろう??

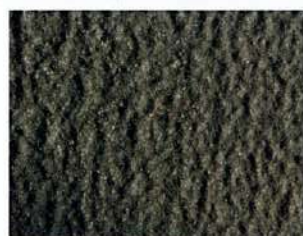
教えてkikusui博士

CODとは**Chemical Oxygen Demand**の略で化学的酸素要求量と呼ばれておるのじゃ。
 水中にある様々な物質(主に有機物質)を酸化するために必要な酸素量のことで、水質の汚れを測定する代表的な指標のひとつなんじゃ。
 排水基準又、海域と沼湖の環境基準に用いられる数値なんじゃよ。
 私たちは排水をいかにきれいにして流すかということに十分気をつけなければならないのじゃよ。



kikusui博士

Color Variation



グレー



ライトグレー



レッド

※印刷につき現物とは多少異なる場合があります。予めご了承ください。